



茶屋町俱樂部

第二号

終わりなき革命

仕事・時間・情報または自分にさえ解放されたいあなた、アベノミクスの影響を前借りしてまで飲むのが好きなあなた、新生活にまだ慣れず浮えない道路でさえ唯一の楽しにしているあなた、「このアーティストの良さ周りわかってくれない、ライブ一緒に行く人いんつなない」とお嘆きのあなた、にも関わらず人気爆発で誰もが聞くようになると「変わってしまった」と言いがちのあなた、つまり性別・出身・職業・宗教そして人種、全てのホモサピエンスに向けて、あなただけにこんばんは。こちら日本随一の「悪意という名の街」大阪は、「ザッツエンタテインメント」を提供し続ける毎日放送のお膝元、茶屋町で様々な営業中「茶屋町俱楽部 第2号「終わりなき革命」でござります。前回の「茶屋町俱楽部 創刊号」偉大なる初期衝動も。お読みになつていただいた方はお久しぶりでござい生す。

さて今回は新たに書き手を二名増員。これは正に77年にオリジナルメンバー破廉ケンチが精神衰弱により脱退し翌年仲井戸麗市、新井田耕造、春日博文が加入しフオーラユニットからロックスタイルに移行したRCサクセションと全く同じシュチュエーシヨン!彼らの3rd『シングルマン』が全く売れず即廃盤になつたことがショックであり、打開しないといけないと思ったことによるものだそうですが、私らだって創刊号はもうちょっとといくんやないかと;ということでロックスタイル移行後『ラブソティ』を始めとするRCの営業はご承知の通り、うちらも泉井・小川という新たな仲間、否清志郎っぽく言うところの「ソウルメイト」を加えましてお馴染みの3人+2人、つまり『Three and Two』ってこれはオフコース79年の名盤や!

CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB

彼らもここから快進撃が始まります。いつかは私のお知り合いの音楽仲間達全員に寄稿していくたまいで茶屋町俱楽部第2章です。いつかは私のお知り合いの音楽仲間達全員に寄稿していくたまいで茶屋町俱楽部から「音楽雑誌界のコロコロコミック」、またはスマホに送ればたちまち容量がでかすぎて重くなっちゃう「サーバー攻撃型雑誌」への移行を計画中ですのでオファーがあつた時にはご協力を。それではみなさんはみ右手には愛用のリーダーを持つて。左手にはみなさんお好みのヒドロキシ基が配合された液体がなみなみと注ぎこまれたグラスを持っています。「え? 今から文章読もうとしてんのに飲んでいいの? ってまだまだ飲むには早くね?」とたじろぐみなさん。文章と思つて読んでいるようじやまだまだ音楽の世界へのトリップが足りませんね、ご安心ください、ここは音楽の語り場、全てのメディア・社会的立場・国民による激しいツッコミ・モンスター・ペアレントから隔離されたD M Z (de-militarized zone) でござります。悪態・暴論もございますがそれはこの場限りの「キ・キ・チ・ガ・イ」としていただき、「音楽は素晴らしい」「音楽を語ることは面白い」をとことん追求したプログラムを用意してございますよ。酔い潰れない程度にどうぞご自由に。

音楽雑誌界の中距離弾道ミサイル、テリー・伊藤「お笑い北朝鮮」ならぬ「北朝鮮音楽」つてこりやただの革命歌、その刺激は「サイキック青年団」並みでお送りいたします、あなたも熱烈なファン「サイキック」ならぬ「チャヤマツチ」になりませぬか? つてゴロが悪い。え? 長いって? はいはい行きましょう茶屋町俱楽部開店です!!

CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB

CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB

クロスレビューアー

● ● ● The Bawdies 「1 - 2 - 3」
h i d e 「K i n g o f P s y b o r g R o c k S t a r」

R o c k S t a r」

茶屋町談義

Part 2

● 第一章 みんなでPVみやがれ
第二章 いまの音楽業界偉そうに語りやがれ

● 10年代の音楽を語る

ひとり喫茶

● 逆説が通じない表層的サブカルチャーハ化

「2010年代の音楽を語る」補講

● 自由な地図で始める近畿音楽活性化プロジェクト

「茶屋町俱乐部十三支店(仮)開店準備」

● こうして私はV系にハマっていった。

● H I P H O P 新世代が巻き起こす“New York Renaissance”

● アイドル視される芸人たち——AKB48との類似性——

CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB

CROSS REVIEW



Tracklist

- | | |
|-------------------------|----------------------|
| ①Dance The Night Away | ⑦Take A Chance |
| ②Lonely Man | ⑧Red Rocket Ship |
| ③Rock Me baby | ⑨Sha La La |
| ④I Want Your Love Again | ⑩Can't Stop Groovin' |
| ⑤Lemonade | ⑪Sing Your Song |
| ⑥Listen | |

THE BAWDIES 「1-2-3」

CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS

い彼人れど暑軽ラいりババ面B Y → 染るよりと見受けられる、音が跳ねる、楽しいが全力で訴える。前めりといふより跳ね上りス

くらがはん苦くスるボームにA O L → みようすくなつた。丸みを帯び嫌われる。そこにはかはつ

の楽こ向し飛ワとッコ体しD R → 0 Yの中にも哀愁を漂わせる。そこにはかはつ

だ音しがかいびーいブコ体しD R → N Yのボームは樂しまれ。そこにはかはつ

る楽めでつほ跳クうに、ラ通さE S E → L A M O N A D E L A

うはる心てどねは、ことなスレられS O N M A N → ジー、「L A M O N A D E L A」は樂しまれ。そこにはかはつ

「ロ地くのる」とじがロ申されS O N M A N → ジー、「L A M O N A D E L A」は樂しまれ。そこにはかはつ

こツよるロよ重だ。みよクンロ申されS O N M A N → ジー、「L A M O N A D E L A」は樂しまれ。そこにはかはつ

のクい感ツう重だ。みよクンロ申されS O N M A N → ジー、「L A M O N A D E L A」は樂しまれ。そこにはかはつ

先ンのじクな重だ。みよクンロ申されS O N M A N → ジー、「L A M O N A D E L A」は樂しまれ。そこにはかはつ

どロだ。もん軽では重いもの。そして、アフル全E S Y → は、従来のT H E I N G

こー。好ロ快かなり、メル全E S Y → は、従来のT H E I N G

ヘルよきルをよか化多がが生逆コーへ

向とりだルをよか化多がが生逆コーへ

か化多がが生逆コーへ

つしく、どむ。によか化多がが生逆コーへ

てたのこん

(泉井
麻由)

CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS

THE BAWDIES | 1-2-3

STEREO



THE BAWDIES 1-2-3

CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS R

90年代、ミスター・チルドレンが良くも悪くも多くのその後のギターバンドの流れを大きく変えたように、この彼らは90年代以降のギターバンドの一つの潮流を作るなど大きな役割を果たしてきたと言える。どこまでも、足し算的に壮大な音絵巻が持てはやされていった時代に時代錯誤とも言えるクラシカルでストレートなロックンロールを描き鳴らし、「どこまでも壮大に、どこまでも浪漫に溢れた」と言つた、もはや行き場を失つた日本のロックシーンに風穴を開けたのだから。

そんな彼らも来年で結成10周年を迎える。スタイルオ作品も本作で6作目となる。そう、彼らもう若手とは言えない程十分なキャリアを重ねてきたのだ。そんな彼らを語るとき、多くの人がR O Y の歌声が暑くるしく無くなつたと聽いていたが、そんなことはないようだ。昔は黒かつたのに白くなつたなどと揶揄されているらしいが、ボップジヤンキーの私に言わせてもらえば、よくそんなことが言えたものだということだ。確かに「EMOTION POSITION」などの過去の音源に比べるとトゲはなくなつたように感じるがそれによりギターのカッティングが映え爽やかな疾走感が心地よいグルーヴを生み出している。さらに「Lemonade」や「SHALALA」など、Jポップと言えてしまう程、耳馴染みのよい歌つている。アクの強さとPOPな側面を両立させている所は面白いし、聴いていたら勝手に口づさんでしまう。しかし必要に迫られない限り聞かないだろうというのが本音。いまの私に彼らの音楽は必要ないようだ。

いま初期衝動を表現したような若手バンドが多く出てきているが、これは彼らがシーンの流れを変えたことによつてもたらされたのではないだろうか。初期衝動とは対極に位置する音、というより「計算された初期衝動」と言つた方がしつくりくるだろうか。そんな音楽ジヤンキーであることが音に滲み出ている彼らの流れの先に、このようない状況が生まれるというが面白い。

休み明けの月曜日、会社行きたくねえぐと、すかつとする、そんな感じの作品前々作に収録された Hot Dog ほどの勢いはないにせよ、尊敬するリトル・リチャード、サム・クックといったブルースマンから影響を受けているもの日本人だからだろうか、黒人独特のブルースで感じられる悲壮感はあまり感じられない。1曲目はリトル・リチャードっぽいな、と思ったが、全体を通して感じたのは、The Beatles Top Leader, Supergrasses, Green Day というような、同じくブルースから影響を受けたであろうバンドのような印象を受けた。特筆すべきは歌い方である。だいぶ白く、喉に負担がかからない、ROY の自然な声が聞こえてくる。ブルースのコピーではなく、その上で自分たちの今、作り出せる音楽、つまり、ロックンロールがハッピーだった時代（1960年代）の音楽をやることで、悲壮感漂う日本に寄り添いながらも、皆をハッピーにするような今を生きる日本人に聞きやすく、求められている。あろうロックンロールを奏でている。

でもなあ、そうはいつても、いい加減にくどいんだよね、聞けばそれなりに楽しいけど、The Beatles のように、いつまでも寄り添っていられそうがないなあ。きっと、そろそろコピーから脱却して、オリジナルをやってほしいという欲求が頭の片隅にあるからなんだろくな。



ESPECIA / DULCE

Tracklist

- ①ナイトライダー
 - ②Funky Rock
 - ③きらめきシーサイド
 - ④Twinkle Emotion

茶屋町 CLUB

CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS

(峯
大貴)

CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS

「エスペシアル」は、この世界が浮かんだ。しかも、敵と戦っているシーンではなくて、普通の中学生として月野うさぎが生活しているシーンで描かれていた、麻布十番の街の、都会的で大人っぽくて、おしゃれで、華のあるあの世界が。少女と女性の狭間で女の子が背伸びしている姿が、小悪魔っぽく描かれている歌詞は、「セーラームーン」の世界の麻布十番にいる、ちょっとませた女の子を連想させるし、80年代終盤から90年代初頭を匂わせる、ディスク、ファンクな仕上がりのサウンドは、確かに懐かしさを感じるんだけども、垢抜けていて、でもスタイルリッシュすぎない。サウンドだけでも十分に私を、子どもの頃に死ぬほど憧れた、セーラームーンのあの世界へトリップさせてくれた。

そして、こんな風に、楽曲の世界観にリスナーをどっぷり浸らせることができるところに、私は彼女たちの可能性を感じた。

今夏の公開を目標に、現在セーラームーンの新作アニメが制作されている。そこで、その主題歌はももクロに決まっていますが、個人的には「エスペシアル」に挿入歌とか歌ってほしいかも。(※セーラームーン新作アニメは今夏公開から延期になつてゐる模様。)

(小川
あかね)

CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS

象だ。アーティストの歌詞を読むと、歌詞が物語の進行を示すことが多い。たとえば、「君は君で、僕は僕だ」という歌詞は、物語の主人公である「君」と「僕」の関係性を示すものだ。

(泉井
麻由)

CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS

茶屋町



hide / KING OF PSYBORG ROCK STAR

Tracklist

- ① Miscalst
- ② Damage
- ③ Doubt(MIXED LEMONed JELLY MIX)
- ④ Frozen Bug(Diggers Version)
- ⑤ Flame(Psyence Faction Version)
- ⑥ Squeese IT!!
- ⑦ Pose(Live At YOYOGI)
- ⑧ Bacteria
- ⑨ Oblaat(Remix Version)
- ⑩ Breeding
- ⑪ ピンク・スパイダー(Live At YOYOGI)
- ⑫ Frozen Bug(MxAxSxS)

茶屋町 CLUB

CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS

1 だがたし “それれビ 音さのれ代コニア Shイ と中だ毒尖クレタロ J
 5 つあ。み M にのはユ と源れメた表のドノ T iン本にでったイック”と名付けていた。X
 年たつ今を I # 1 “こよてん h 曲曲バと 0 dダ作か旬たる。1枚くつものベストアルバムの中でも、特にマニアックが
 がのた思受 S 5 枚思？ろりいバ i “で l ボ R E が見つかり上音楽を、h i d e が作り出す音楽は、
 経だといけ E のでいとでもる。l d ビサジカルインスバードに上音楽を、h i d e が作
 つとい返入 R “す入思、生 h i n インボン以い上音楽を、h i d e が作
 た。う。Y F 。れわな々ラ回 w i n s バグス上音楽を、h i d e が作
 ことが、あの時、痛みを h i t h “は、h i d e が作
 0 1 1 3 8 年春、私 S p r e a d B e a v e r が作
 年歳の私 B a y e r が作
 彼が旅立つてく S p r e a d B e a v e r が作
 かなる教 S p r e a d B e a v e r が作
 ら希望樂 S p r e a d B e a v e r が作
 つ悲 S p r e a d B e a v e r が作
 う。と、その姉妹曲でのクロスレ 楽器隊の音が収録され
 が勢に、だくな代に生れた擊とで現れた音
 必や進新ろを印中とじい性がはしたとが
 要音もしう。取象ごを。がにでなかいん途比
 な樂うい。りをろ。たなきい。ダのでのノた音
 のをとこ抑入受にとさめる。暖決ス曲挿弾の樂
 で改しと圧れけ定いらのが、

5 つあ。み M にのはユ と源れメた表のドノ T iン本にでったイック”と名付けていた。X
 年たつ今を I # 1 “こよてん h 曲曲バと 0 dダ作か旬たる。1枚くつものベストアルバムの中でも、特にマニアックが
 がのた思受 S 5 枚思？ろりいバ i “で l ボ R E が見つかり上音楽を、h i d e が作
 経だといけ E のでいとでもる。l d ビサジカルインスバードに上音楽を、h i d e が作
 つとい返入 R “す入思、生 h i n インボン以い上音楽を、h i d e が作
 た。う。Y F 。れわな々ラ回 w i n s バグス上音楽を、h i d e が作
 ことが、あの時、痛みを h i t h “は、h i d e が作
 0 1 1 3 8 年春、私 S p r e a d B e a v e r が作
 年歳の私 B a y e r が作
 彼が旅立つてく S p r e a d B e a v e r が作
 かなる教 S p r e a d B e a v e r が作
 ら希望樂 S p r e a d B e a v e r が作
 つ悲 S p r e a d B e a v e r が作
 う。と、その姉妹曲でのクロスレ 楽器隊の音が収録され
 が勢に、だくな代に生れた擊とで現れた音
 必や進新ろを印中とじい性がはしたとが
 要音もしう。取象ごを。がにでなかいん途比
 な樂うい。りをろ。たなきい。ダのでのノた音
 のをとこ抑入受にとさめる。暖決ス曲挿弾の樂
 で改しと圧れけ定いらのが、

5 つあ。み M にのはユ と源れメた表のドノ T iン本にでったイック”と名付けていた。X
 年たつ今を I # 1 “こよてん h 曲曲バと 0 dダ作か旬たる。1枚くつものベストアルバムの中でも、特にマニアックが
 がのた思受 S 5 枚思？ろりいバ i “で l ボ R E が見つかり上音楽を、h i d e が作
 経だといけ E のでいとでもる。l d ビサジカルインスバードに上音楽を、h i d e が作
 つとい返入 R “す入思、生 h i n インボン以い上音楽を、h i d e が作
 た。う。Y F 。れわな々ラ回 w i n s バグス上音楽を、h i d e が作
 ことが、あの時、痛みを h i t h “は、h i d e が作
 0 1 1 3 8 年春、私 S p r e a d B e a v e r が作
 年歳の私 B a y e r が作
 彼が旅立つてく S p r e a d B e a v e r が作
 かなる教 S p r e a d B e a v e r が作
 ら希望樂 S p r e a d B e a v e r が作
 つ悲 S p r e a d B e a v e r が作
 う。と、その姉妹曲でのクロスレ 楽器隊の音が収録され
 が勢に、だくな代に生れた擊とで現れた音
 必や進新ろを印中とじい性がはしたとが
 要音もしう。取象ごを。がにでなかいん途比
 な樂うい。りをろ。たなきい。ダのでのノた音
 のをとこ抑入受にとさめる。暖決ス曲挿弾の樂
 で改しと圧れけ定いらのが、

(小川
あかね)

CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS

はめたをさるる着うに暖な抑かしトはまきでのH死詰p楽も何とを聞なそあんとうMM
 なてh取れこデし思、かに压さてリ攻れ語は一i後まsの樂も何とを聞くと、か
 い感iりたとジたい何さかのを危ア撃てりなつdのつyコニンに代表され
 だじd入今にタ近がかもに反感うル性いのいのe編てbシnに近いり。Hid
 ろるeれのしる未9新同す動じいでをる美だ形の集い。oセブトとした事実、本作は、
 うこの、時たロ来0し時ががるだあはがしろがやりたとが己の音で
 かと姿先代のッ的年いにり攻こける。んほ曲か。『そのために、が
 が勢に、だくな代に生れた擊とで現れた音
 必や進新ろを印中とじい性がはしたとが
 要音もしう。取象ごを。がにでなかいん途比
 な樂うい。りをろ。たなきい。ダのでのノた音
 のをとこ抑入受にとさめる。暖決ス曲挿弾の樂
 で改しと圧れけ定いらのが、

(李
谷
栄
里)

CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS

る後うがのい当潔か外ロ出たル蘇忘再違でKいそR P Oタどえニ回私テ
 ここまで間た時癪のとマシ小系つれ生いあrつう0H F イうば、
 とできにのの症よ内ンた学のたてしのつai言CY トしま
 な私て大だ私的にテの校類。いて私たわKB ルよ
 かのしきがになな断イだ。時をvたみがtのれO がうさ
 つ耳歌まなは世あ絶シ。代聽イ記た恐そwはてSR K
 たを声つ隔十開界るがズ過をいジ憶のるんne、私TG I
 捕はたた数け観意あム刺思てユがだ恐なr がA N
 え最より年て味る、ないいア がる烟k 思R G

(瀬
田
サ
ト
シ)

CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS REVIEW CHAYAMACHI CLUB CROSS

茶屋町 CLUB

茶屋町談義

WE Bの普及は社会に大きな変化をもたらしたと言われて久しい昨近。音楽業界も決して例外ではない。今回、宣伝のために作られるプロモーション・ビデオを着眼点として、そこから見えてきたいまの音楽シーンについて語ってみた。肩に力を入れず軽い感じで、読んで頂けたら幸いです。

瀬田 サトシ

第一章 みんなでPVを見やがれ

じやあ、僕からで。
まあ、コレのPVがかなり問題作っていうのと。

問題作なん！？

ええ

みんなで謎を解明したいっていうのがあります。

ちやんと見たことない。

ない。

ただ単に水着で踊ってるだけかと思つてた。

(笑)

それね。一般のMTVとかPV流すとこでは、

それ流してんすよ。

それとは違うVersionがあるんすよ。

グロい方です。前も「Beginner」で一回ありまして。そこでも電子世界の中で選抜の子の腕がちぎ

れたりとか、腹の真ん中にドリルが刺さるとか。

そういうのがあったんですけど、それを引き継いでる

感じなんですよ。

まあ、オープニングから不穏な感じなんですけど。

うん。不穏な感じするね。これ、誰？

あっちゃんです。

あっ、あっちゃん。キンタロー。みたい(笑)

一応、新旧になつてるですよ。

(笑)

ホンマに、ホンマに(笑)

そう、ここらへんが新勢力って感じなんですよ。で、
助けに行くっていうシチュエーションなんでしょうけど。

ダメもつて感じで(笑)

峯 泉 峰 澄 峰 泉 峰

峯皆 澄 泉 小峯 泉 澄 峰

(笑) ここらへんから、ちょっと問題になつてくんるんですけど。

えっ！？ ちょっと！ どういうこと？
で、全員倒れます(笑)

全員倒れた所で「YES！」って言う(笑)
で、眼を隠して、そしたら水着シーンに移り変わるっていう。

時間軸も分からんすよ。
まゆゆとあっちゃんのあのシーンは、
血を吐く前のか後なのか。

ホンマやね。
ホンマやね。

さっきのシーンがあるから、
このシーンをちやんとした眼で見れないっていう。
ちやんと楽しめない。

まあ最後らへんまで、こんな感じなんすけど。
また最後に、余計分からんくなるわつていう。

時間が解けるんでしょ。普通は、
謎が解けると思うでしょ。

ここから、また、えっどうした？ っていう(笑)

怖い。
これで終わり。

伏線が何も回収されてないっていう。
もう一回みようよ。もう一回、検証しようや。(笑)

もはこれ、あっちゃん最後のシングルなんすよ。
まだ最後に、余計分からんくなるわつていう。

普通 Version

こつちが、メジヤー Version。

普通 Version
これは、ただカワイイだけ(笑)
(笑)
こつちが、メジヤー Version。
これは、こんなもんですわ。生産性がないですね
シユールだね。
5人で水着で踊ってる女の子を見るつていう(笑)

5人で水着で踊つてゐる子を見るのは何このドリフみたいなカット(笑)

おお、爽やかに終わつた。

こつちは見てて楽しいといふか。
THE アイドルだよね。

謎は分からぬまま。

分かんなかつたね。何も分かんなかつたね。

泉 難し過ぎた(笑)

DIRECTIONS

小瀬 これを選んだ理由は？
これは、アメリカのMTVの看板番組「ヘッドバンガーズ・ボール」で視聴者が選定するPV音楽賞でグランプリを獲つたっていう。あつ。でも、これ無修正かな。

瀬 泉
無修正？
ちよつと待つてやあ。

少年が団地のリビングで死んでいる両親と
テーブルを囲んでいること

マジか。マジかよお。どういうマジかよ(笑)歌詞もこういう感じなんですか?全然(笑)でも、はつきり言つて D.I.R の歌詞は理解できへん少平が死んでいいる規を足でつつくく

少年が死んでいた親を足でつづく

うねあう死んでんねんでさつき足離つたけど

小説の歴史

そういう風に受け取られたりする時がたまにあって。

記事がついて大島の原爆記念館へ行つてきみにハな

Rockin' on Japan レビューっていうこと

は、読者が？

小 そうそう、その時真金はかんて二いか軒つかんやううて思つた。

茶屋町談義～第一章みんなでPVを見やがれ～

泉瀨峯 泉瀨峯 泉

ああ、キタ。これでスゴイ、顔面揺れて寄ってくるつづ
いうか。全部がこうなってくるっていう。
面白い演出ですね。

メンバーの体がグニヤうつとなる。

泉 瀬 峯 泉
なんで、こんなにしたんやろうっていう。最初は普通なんすけど、終わの方がちょっと(笑)はじめはなんか爽やかな感じなんすけど。ああ。この曲よかったです。
というか今回のアルバムよかったです。
きやりーのツイッターによくドラムが出てくるよね。
レイジくん(笑)
最後の方、変なアレンジをしてるなっていうので
盛り上がって。

—G
F
A
M
—G
S
T
I
N
G
S
A
S
O
N
G
T
O
G
E
H
T
E
R

社会というよりは、もつと個人の内に潜む、陰の暗い部分を突くバンドなんで。もちろん、いろんな解釈ができるバンドではあるんだけど。。。小川さん的には違うと。原爆の映像を使っているから「この人たちは反戦を唱えてんねや」で考えがとまってしまうのは、なんか違う気がして。たぶんもつと根深いところをえぐりたくて、この映像を使ってるんちやうかな?って思うし、私はえぐられるんですよ。

小峯瀬峯 嶺
それと D I R の世界観を?
その時 L i v e とか「V I N U S H K A」の映像で、
原爆の映像とかを流して、それでか分からんけど。
この人らは、そういうことを考へてるんかな?
さつきの映像は、超社会派やつたね。あれが M T V で受
賞したっていうのはスゴイ分かりやすい。日本的な社会
問題を取り上げてるってことやろ。
それが賞を獲るっていうのは逆説的な面白さじやないですか?
思想もないのに、社会派と氣取る面白さみたいいな。
で、賞とつちやつたから、もう一層面白くなつちやつたっていう

壱

瀬 峰

峰 濱

瀬 峰

瀬

峰

オリコンランディングを見る

1位 HKT48 「スキ！スキ！スキップ！」

2位 T-A-R-A 「バニスター！」

3位 キヤリーバミュバミュ「にんじやりばんばん」

「スキスキスキップ」。あつ。1位ハカラタや。

でも、もしYouTubeの再生回数が加算されたら、

きやりー絶対1位なるやんか。

なんかさ、ほぼオリコンチャートって意味ないやんか。

意味ないっすね。

それって集計の仕方がっていうのもあると思うんやけど。

ただCDの売り上げだけっていう。

配信は配信ランディング。

うわ。ランキングがアイドルばかりや。

でも、ここでPVを、YouTubeの再生回数を

加えたら別の意味がでてきません?

みいや、そうしたらさあ。なんて言うのかな。

みんなが再生するってことはそれだけ話題になつてい

るつてことやんか。ランキング見る意味つてさ。話題になつてゐるのは何かなつていう。

ああ。元はそういうなんすかね。

でも、今のランキングってさあ。ただファンの人があ

頑張ってる。それじゃあ。ランキング見ないよ。

確かにオリコン1位なつても、

オリコン1位なりました。「で?」っていう話やんか。

うん。デビューして一枚目でちょっと宿がつくぐらい

でしょ。でも、PV:うん。音楽そのものの…。

ああでも今のランキングも音楽そのものの良さを反映させている訳じゃないですかね。そしたらPVとか握手券とか総合した価値での指標としては面白いと思いますけどね。

CDSシップがなくなりつつある状況で、ランキングをどう意味のあるものにするかっていう。意味のあるモノにしないといふ。ただ単に身内ネタで終わると思う。

ラジオとかの再生回数の方が信憑性がせきついです。それも802やからこそ出来るランキングじやないですかね。面白くてね。ランキングと

ラジオも、CDも、YouTubeも何でもかんでもオリコンチャートに入れちゃえれば良いのに。それで一緒にしたらいいのに。でもそんなちよつとした手間なんですかね。

あ、そうそう。みんな知つてると思うんやけど、

単位が違うので、そのへんの標準化をどうするのか

しあうけどね。でもそんなちよつとした手間なんですか?

ああはいはい。VEVOってあれ何なんですか?

これがYoutTubeのVEVOチャンネル。EMIが共同で作ったやつらしんよ。

SONYとUNIVERSALが共同で作ったのがVEVO。

ああはいはい。VEVOってどいうサイト?

日本いやとホントのサイトにアクセスできだから分かります。

コレがYoutTubeのVEVOチャンネル。

EMIが共同で作ったやつらしんよ。

SONYとUNIVERSALが共同で作ったやつらしんよ。

VEVOってどいうサイト?

日本いやとホントのサイトにアクセスできだから分かります。

コレがYoutTubeのVEVOチャンネル。

EMIが共同で作ったやつらしんよ。

SONYとUNIVERSALが共同で作ったのがVEVO。

ああはいはい。VEVOってどいうサイト?

日本いやとホントのサイトにアクセスできだから分かります。

コレがYoutTubeのVEVOチャンネル。

EMIが共同で作ったやつらしんよ。

SONYとUNIVERSALが共同で作ったのがVEVO。

ああはいはい。VEVOってどいうサイト?

日本いやとホントのサイトにアクセスできだから分かります。

コレがYoutTubeのVEVOチャンネル。

EMIが共同で作ったやつらしんよ。

SONYとUNIVERSALが共同で作ったのがVEVO。

ああはいはい。VEVOってどいうサイト?

日本いやとホントのサイトにアクセスできだから分かります。

10

いまね。MTVは、ほとんどPV流してないんよ。ドラマやったり番組作ったり。もうほぼPVじやないよ。どつてさあ、PVにしてMTVで見る必要が

ほとんどインディーが機能してないですね、一つのアーティストを抱えるので精一杯みた

茶屋町 CLUB

2

ホントの意味でのプロモーション・ビデオですね。日本はそれをプロモーションフルで出し惜しみ(笑)まあ、たぶんフルで上げたらフルで曲続けるから買っちゃうなら仕方ないんだから。

1

そういう感じなんか(笑)
結構嫌うもんね。どんどん削除削除みたいな。
でも、きやりーとかフルで載つけてるやん。
それが正しい形やと思ひますけどね。

がフジテレビ系列だつたりとか。外国と違つてテレビ会社がレコードを持つてゐるつていう。それがまあ、もうちょっと面白くできるんじやないかなつていう。それこそようやく“くるり”が京都戻つてきたそぢ

1

日本では再販制度があるかないか?

——
峯
なんかシンミリしちやいましたね。
身のある話にはなつできましたけどね(笑)

七

で通常盤と変わらへんやんけっていう。そここの穴をわざわざレコード会社が粗つて付けて来て、していちらんでもらはば、その再販用盤の消費して、

が動きつつ、シヤーレー・ヘルの動きを追つてないでしうの

七

なんよ。ADELEでね。あれってU.K.のインディーレーベルな訳よ。ということはSONY

峰
オリコンチャートとか見てみると、アレつみみたいな
それこそアイドルの方が健ないです。よ。
SKY-HI古巣を逃がすのが健ないです。

3

日本におけるインディーの定義は日本レコード協会に所属していないレコード会社から出してるって意味で十から。

それで考えたら去年1位がSONY、AVEX。ももくろ、AKB人気でKINGがあがつてきたりだとか。

峯 崑

瀬 村

そうそう、実際。機能しているかどうか分からなければ、オリコンチャートとか見てみると、アレつみたいな。それこそアイドルの方が健全ですよ。SK-II名古屋を拠点にっていってるんですよ。

難波とか。ひめキンフルーツ缶とか愛媛ですよ。E speciaなんて堀江ですかね。

地元アイドル。もつと地元バンド出てこいよって感じでしけどね。

そうやつて地方色高めていったら日本のそれぞれの地域色、文化みたいなのが面白くなると思うんすけどね。あまりにも産業色が強いんでしようね。

日本の音楽業界みたいなのが、文化財的な意識でやつている。日本界みたいのが、文化財的な意識でやつっている。

きやりーって情熱大陸でみたんやけど。なんか事務所が、めっちゃ小さいトコですよね。

きやりーは原宿でしょ。一応。

瀬 村 瀬 村 瀬 村 瀬 村

峯 崑 峰 崑

受日地全なのはけ本元くいない(笑)自体が音楽で詫すよからいい(笑)いに置いたけめただけ、いつはU.S./U.K.の影響を新たなに日本独自のを生み出す

は區域性があるかつていう。話なんだけど。ああ、地城性あるね。ああでも、地城性はあるんやけど(笑)ああ。そうやね。そいか原宿のアイドルか。だからアイドルの方が地城性がある。

瀬田 サトシ

後書き

楽しんでいただけましたでしょうか。最後の方は話が、権高跳びの世界記録並の跳躍力を魅せていましたがそこはご愛嬌ということで、大目に見て頂けるとうれしいです(笑)音楽好きなら誰でも一度はしたことがある話題で新鮮味はないと思います。1億総批判時代の現代は、どんな話をしても批判的となるので、この手の話ををするなんて、批判して頂戴と言つてはいるようなもので、この戯言(本人はマジですが)を文章化できることは、意味があると思います。こんなことワザワザするなんてタダのバカでしょ(笑)

茶屋町談義

Part 2

10年代の音楽を語る。

七

1位がゆらゆら帝國『空洞です』、2位 / . 3位が
コーネリアスが入つとつて。鈴木慶一、細野晴臣、
Rei Harkakami、相対性理論、ピチカート、
Perfumeこんな感じで統くんやけど。
泉井さん聞いてないやろ？
全然。もう前半の部分全然わかんないです。っていうか
相対性理論がこんなに上に来るんやつていう。
えつ、マジ。どれどれ。

いや、俺はそうやと思うよ。俺1位やもん(笑)。この中で(笑)へえ、ゼロ年代のスゴイ長い中で、ダントツ1位ですよ。

泉漸漸漸漸漸泉

秦漢秦本 梁 奉本

じやない? 中学、高校と熱中して聴いてたのは、
BUMP'SとかRADWIMPS。
うん。ASIAN KUNG-FU
GENERATION(以下:アジカン)とか。
一緒や。ウチらの世代と一緒に。
それはまあ。高校生などと、中学生の違い。
捉え方がだいぶ違うと思うよ。

あと俺が特徴的だと思うのが、キュウソネコカミ（以下：キュウゾ）とか The S A L O V E R S とかの。なんやろ銀杏フオロワードと言つたらええのか。

屋町

古いモノをもう一度焼き増ししてやる人と、それこそ順当に00年代の影響を受けているモノの2極化みたいなのがあるんかなあと。というのが、まあ苦手と言われる

泉瀬　アーティストのメインなのがなと感じているっていう。
どうですか？　泉井さんは、もうちも、ガツツリ聴いてるのは
どうかな。そういうふうに思ってます。00年だとあまりセイバーや
3年ぐらいいから。00年だとあまりセイバーがいる子

THE BAWDIESが出てきたとき、正直俺は日本10年遅れてんなって思った。

瀬玄 確かに、確かに俺がちょうど中学の時に The Strokesとか出てきて。コックノコレ・リグアイバレや言われて。

それで THE BAWDIES 出てきて。ああ、10年後

UKでロックンロール・リヴィアイバルってなつてて(笑)
それもなんか気持ち悪いですね。

10年周期っていうか。10年周期でわあ、ってなるみたいな。10年周期でメディアが盛り上げようとするっていうふ

THE BAWDIESってそこそこなんか悪い大人がいる(笑)

を感じるんすよ。
泉井さんはどう?
ううん。もうちょい純粋こ徳いいてるから(笑)

泉　何歳違う？
一歳（笑）ファンやからなあ（笑）

けど、いつまでリヴァイバルやつてんの？

なんんですけど、それこそズットズレテルズが閃光ライオットで出てる時からずっと好きやったんですけど。名盤だね。アレ。(笑)

瀬 小 島 舉

案 案 案 案

李泉灝 李 泉 灝

三

L i t t l e R i c h a r d 聴きたいなとか。 S a m C o o k 聴きたいなとか。 t h e B e a t l e s 聴きたいなとか。 いろんな 音楽が聴きたくなるって、いうか。 たぶん。 そこも狙つて。 広げていくって、いう。 音楽雑誌みたいな。 音楽評論家的な、 ただのハプの役割しかしてない。 音楽知ってるから、そういう聞こえるけど、 T H E B A W D I E S のファンの子たちは、 あれから入ってしまってたら、なんて新しいんだつ 思うかもりん。 うん。 ホントにだからロックンロール・リヴァイバ が 10 年に一回くるのは、若い子が新しいんだつて 思うからであつて。 10 年たつたら小難しくなつて それがまたストレートで新しんだつていう。

ああ、でもなんか分からんこともないかも。
いや、分からんよ。(笑)
なんか、そのお、わゆる90年代とか00年代の
アメリカのバンドっぽいなあいつっていう。印象を受けた。
THE BAWDIESの場合は、この10年代
にこれをやる必要があるのかっていう。
それはね、俺も思った。ええ曲やし、普通に聞けるんやけど
俺には、必要ないなって思つた。

前のは、listとか、インディーズの頃は、むつちや黒かった。それこそ Little Richard とか。Sam Cook のコピー。声もコピーしてたけど。もうだんだん黒さが薄れてきて、新作聴いて思つたのは、Green Day っぽくねっていう

ズットズレテルズのあのファンクとH.I.P.H.O.Pの融合的な解釈も、レッヂリとは違うし、独自のアクトの強さ。それこそ日本でいうとボガーボグとかの系譜も入れているような感じがして、独自の音楽をやつてゐるんですけれど。Bawdiesってなんかコビバンみた感じするんすよ。

でも、俺が新作聴いたイメージやとJ-POPやなって思った。

まあ確かにだいぶ聞きやすくなつたなっていうか。初期の頃のものはウチはあんまりロックファンにはオススメせえへん。たぶん受けへんやろうなつて。なんか白くなつた。(笑)

漸進年

案與皆

七

七

うん。マンガ。あのね。ビートルズめっちゃ好きないま
の高校生や大学生がいるんですよ。そういう人が 60
年代前半にタイムスリップするんですよ。それで、
日本人のその人たちが、デビュー前のビートルズの曲を
俺たちでやつたら売れるんじゃないかなっていう。
それでやつたらめっちゃ新しく聴こえるんですよ。
実際のビートルズの人たちは俺らのやりたかったことを
先にやられてしまったって言つて解散するんですよ(笑)
ああ
なんかその逆 Version みたいな。
THE BAWDIES 出てきた時に新時代來たな
って思つた。だから The Strokes に 10 年
遅れてんなつて思つてんけど。やつと来たな
つて思つた。やつと J-POP 終わつたなつて思つた。
相対性理論とかもその時出てきたやんか。
だから J-POP やつと終わつたつてホッとしたんよ。

でも、それが新しくなつてんのかどうかですよ。
The Strokesとか
White Stripesって所詮ガレージとか
のリヴァイバルですけど、新しく聴こえるじゃないですか。
リヴァイバル+いまの音として響いてるような印象
なんですよ。(笑) 俺は、
俺には響かなかつたよ(笑) 俺は、
The Strokesが出てきたときに
小難しいのをすき好んだ。
あの時代つて The Strokesか
R a d i o h e a d の K i d A かつていう
2 択で、俺は K I D A を選んだ。
李さんは The Strokesを選んだと

茶屋町談義～10年代の音楽を語る～

泉小漸 峯泉本

東漸 與秦

奥 潘 奥 潘

新教材新潮

峯皆峯漸

七

色物感がある。色物ないのは?
0 N E 0 K R O C K は?
ワンオクも今まで聞かなかつたのは、やつぱり女の子が好きつていうか、カツコイイパンやなみたいな感じがちよつと嫌やなつて思つてしま

普通、やからそれこそBUMPとかアジカンとか、軽音やつたから王道のところを齧ってるぐらいの。あ！みたいな感じになつたん？（笑）おお！っていう感じはしましたけど（笑）まあ、でもいまのROYくんには、その衝撃を走らせて、歌声には、そんな感じではないから。もう万人受けと毛嫌いせんぐらいのボップな感じになつたるから。『Hot Dog』の勢いが無くなつた。

壳り上げのその差はあれど。サカナクション挙げても
小粒感あるじゃないですか(笑) ああ(サカナクション) 小粒感あるね(笑)
サカナクションを時代の旗手として取り上げていいの
かっていう(笑) なんか違うなあ
でも、それでさえ盛り上がってしまうぐらいの広がり
ようつていうか、分散してる感はあるというか。
サカナクションみたいなやつってメインストリームが
あって脇道やから面白いんすよ。

確かにJ-POPとJ-ROCKのあり方みたいなのは変わってきてる気がしますね。そう思つたらJ-ROCKのメインストリームみたいなのがどこも無くなつてきてる気がしますね。やつぱり。俺は盛り上がつてゐる感じするけど。うん。でも誰も先陣切つてゐる感じしないでよ。ああ。

俺 ONE OK ROCK 見た時さあ。

なんやろこのNirvana奥っていうかさ。
Nirvana奥しましたか？

確かに、それ分かるかも。

また(笑)

大阪城ホールでさえ取られ
だいぶ人気。

ええゝ！
そんな人氣ですか、みたいな

RADWIMPSみたいな。 いいよ。

わらわの心

や R
つ A
ば D
女 W
子 I
が M
皮 P
え S
て も。
る S

そこはそう言い出したらどうやらそうやから。
でもThe Beatlessだつて。

いままに「しらべる」がおもてなしの神様だとか言つてるけど、ワーキヤー

だから俺としては、00年代とかのあの辺を象徴するにはアツカノなら叶う。

00年代象徴はアジカンかある。
一般高校生、そこそこ音楽好きな
一般高校生はやつ

アジカンやと思ひますよ。
そこそこ好きな私はアジカンでしたね。

アジカン下北系なん? どうしてすよ

えつ。ゴツチ静岡出身なのに

0 サ
0 ノ
年 ボ
の マ
代 ス
く ター
る り も
り は 銀杏
? B O Y Z も 入りますし

同世代ですけどね(笑)ちょっとデビューが遅いだけ

くるりはもうちょっと前なイメージでおる感じも

どっちが代表格？って聞かれたらくるりやんか。
それで、ゼロ年代どっちが上って言われたら
俺くるりっていう。峯くんはアジカン？

峯 濑 峰瀬

峯 泉

瀬 泉

峯瀬

峯 泉

峯瀬

峯 泉

峯瀬

峯瀬

峯

アジカン。うん。くるりは90年代。

後追いつていうイメージがありますからね。

くるり、Number Girl、

で、その次の世代は?

Super Car、中村一義ですよ。

ああ、うん。まあサカナクション?みたいな。

サカナクション?みたいなの(笑)

泉井さん、どう?

まあ、納得。でもどうなんやろう。うん。

サカナクションとアジカンの間に差つてあつた?

俺の中で一緒にねんけど。うん。

時代の差つてことですか?

俺的には、サカナクションまで一個みたい。

そつから、あくでも、それも分ります。

どう? 次誰?

そうしたらflumpoolとかWEAVERとか

忘れとつた。

時代変わってない感じがない。

それは分かりますね。

時代の差はかなりあるイメージですけど。

俺的には、サカナクションまで一個みたい。

どこで区切るかみたいな。

時代変わったみたい。

それも分かります。

どう? 次誰?

そうしたらflumpoolとかWEAVERとか

忘れとつた。

時代変わってない感じがない。

それは分かりますね。

時代変わってない感じがない。

それも分かります。

時代変わってない感じがない。

時代変わってない感じがない。

峯瀬 峰小峯

瀬峯 瀬

あのシティーポップの動きつてさあ。

言つたら昔のPOPを。

リヴィバルつてさあ00年代ずっと言わてきて

たことで、インターNETが普及したことによつて全部

の音楽が分かつちゃうから、どんな音楽をやっても

リヴィバルになるつていう。それでずっと言われて

て、新しいつて言われたのが、ダブ・ステップで。

そのポップスターがJames Blakettという。

そこで一個のトレンドになつたっていう。

それが日本であるんかなつていう。

新しこれだ新しこれだ新しこれだ新しこれだ

大人が言われてなくとも、肌感覚で

新しこれだ新しこれだ新しこれだ新しこれだ

ミュージシャンが? それこそ、

THE BAWDIESのあの音楽なんて絶対評論家

気質じゃないとできないですから。

OKAMOTO'Sにしても。

そばつかりやんか。感覺が古くてさ。

40とか50の人たち

それこそリヴィバルに飛びつく感じですよね。

そう。 そう。

全員が評論家気質になつてきましたね。

ミュージシャンが? それこそ、

T HE B AW D I E Sのあの音楽なんて絶対評論家

気質じゃないとできないですから。

K AMOTO'Sにしても。

そばつかりやんか。感覺が古くてさ。

40とか50の人たち

卷之三

確かに、でもそこが分かりやすくて面白いんかなっていうのはあると思う。

銀杏ってど真ん中のJ-POPをやつてたんだけど、「大人間」だとか「援助交際」だとか「なんとなく僕たな大人になるんだ」みたいな、ちょっと10代だと、自分たちの年代を外から見るような歌詞だとか、音楽性をするところに面白みがある。

それとか、「トラッシュ」つて曲なんて、Weezerビーズ・バズコックス・ジャガタラ聴いて、情報化社会だから幅広い音楽を聴けるようになつて、こんな雑食なことが出来ましたってことをその歌詞の中に込めてるんですよ。

キュウソの好きなバンドがthe Mirrarezっていう。また近しいトコつていう。こともあるし。

あと「10代で出したかった」やつたつけ？

「10代で出したかった」っていうアルバム名を付けられるつていう。これつて結構新しいというか、それを言つちやつていいのかっていう。

いま23・4ぐらい。めつちや若いんですけど。実際の歳は公表しないから分からなけど。

だからなんか共感を呼ぶつていうより、「あるある」っていう。

そうそう、クリープハイプとかもあるあるが受けれるんやろうなっていう。

あつ。そうかクリープハイプか。

今回新しいなつて思いました。今回言つたなつて思つて。

2・3年後ぐらいに時代の旗手になりそうな感じしてんねんけどなあ。

アプローチとしては直球ですよ。かなり。だいぶ下積み長いですけどね。このボーカルの人だけ。

これが、クリープの象徴みたいになつてたんですけど、ちやう気がするんよなあ。

ちやう気がする？

「セツクスしよう」だけを取り上げると、安易な表現を直接的に伝えるバンドなんかないけど、思ふんですけど。クリープつてもうちょっと捻くれてることでよね。結構歌詞の中でも歌詞全体の中で一つのことを暗にほのめかすみたいな。そういうアプローチを

クリープハイプ「HE IS MINE」

主にするバンドなんですが、まあ、音として下北系の新時代と変わつてないので、そのへんで言つたらそんなに新しくはないんですけど。そこで歌詞のその批評性と尾崎世界観のキャラクターとこの歌声みたいな、これで注目が集まつてるんですけど。

White Ashもメジャー・デビューが決まつたし。10年前と全く進歩してへんくない?

ああ、エウレ、エウレはもう昔の人つて感じやつて。自分の人じやないつていうか。そんな感じ?

しかしも、日本人が歌う英詩の声をしてるんですよ。やっぱこのギヤップが受けんんやろうなつていう。メジャー・デビューするとは思わんかつたな。こんなに早く日テレ系のレコード会社としてこれまでほとんど映像に重心を置いてきたバップが最近面白いんですよ。

G R E Y O U A S S H O L E、忘れらんねえよ、まあホルモンから始まつて。

カラソコロンがA v e x っていうのもスゴイ変な感じやし。

小つちやいな小粒やなどれも(笑)

時代象徴しねえ。

まあ、でもそれはどこでも一緒やけどね。

维イジュアル系でも時代の象徴みたいなのはいないでしょ。维イジュアル系では、たぶんまだthe Gazette、シド、ナイトメアあたりがキテるんじやないかな。

結構前の感じがしてしまつ。

そつから新しいのがキテない。軒並み解散していくた

り、脱退していくたりで。

新しい世代の台頭みたいのは?维ViViDとかがちょっと来るかなあつて感じやけ

やつぱり、潮流がないつていうのは、洋楽でも

一緒に。だつてV a m p i r e W e e k e n d が

言つたら、いま、洋楽シーンではメインストリームど真ん中な訳よ。全米1位やし。でもこれが、日本の聴いてな

い人からしたら、V a m p i r e W e e k e n d がど

それだけ知られて、いるかつて言つたら、そんなやし。

洋楽を聴かなくなつた世代がC D出し始めるつてい

うか、有名になつていくつて言うのが、10年代かな

まつて、いうのがキュウソとか見とつても思うし。

まあ、聴いとるんやうけど、でもやつぱ好きなバンドで上げてくるのがそこやから。

峯 小瀬 小瀬圭 小瀬圭

小瀬 瀬 小瀬 小 瀬 泉 峰 泉

瀬

峯
歌えつて！歌ってんのに、
歌ってないで（笑）
歌は、全然V系なのにね。
それでも、演奏してないんでしょ？

歌つてるけど、演奏はしていな
い。
歌つてるけど、本人は、キリシヨー（V。鬼龍院翔）
が好きなんだ。
普通の音楽ファンが聴いてる音楽なんてウソもの
へえ。なるほどね。

突然自分で、でもずっと音が鳴つてることもあるかも
しないじゃんみたいな。それを良しとするのかみた
いな。
それってかなり面白いですね。

アレは、はじめはヴィジュアル系で盛り上がつてたから。
あれも、ヴィジュアル系を皮肉ついたみたいな所でヴィジュア
ル系のファンの子たちも面白いつになつたから。
俺は、あれを見た時、氣志團やなって思つたから。
ゴールデンボンバーがヴィジュアル系つていうのが
しつくりこななくて。
なんとかニコ動から盛り上がりつつあるから。ヴィジュアル系
の子たちがアニメとかニコ動とか、ボカロとかに行
った所にゴールデンボンバーもいたみたいやから。
90年代からヴィジュアル系が好きつていう人は、
ゴールデンボンバーをヴィジュアル系じやないつていう
かも知れない。
この踊りもV系のバンドで女の子たちがやるから、
この振りな訳で。

アーティストが、MIRRAS（ミラーズ）
Mirrarez（ミラーレズ）
MONKEYS（モンキーズ）
ONEOKROCK（ワンオク）
エヌの細見さんには憧れてるみたいな所があるし。
スタートが、あつても、結局外国のバンドに
いつの世代は、そうではないのかなっていう。うん
身近な所に憧れつていうのは普通のことだよね。
突然変異みたいなのがいる？ シーンから残され
ているみたいない人いる？

バクリやつて言つてんのに、
Arctic Monkeys（アーケティック・モンキーズ）
the Monkees（ザ・モンキーズ）
出でたからね。Monkeys（モンキーズ）
Aだつてthe Mirras（ザ・ミラーズ）
tive Mirrarez（ミラーレズ）
っていう。やし、ONEOKROCK（ワンオク）
エヌの細見さんに憧れてるみたいな所があるし。
いつの世代は、そうではないのかなあ
いつの世代は、そうではないのかなっていう。うん
身近な所に憧れつていうのは普通のことだよね。
突然変異みたいなのがいる？ シーンから残され
ているみたいない人いる？

バクリやつて言つてんのに、
Arctic Monkeys（アーケティック・モンキーズ）
the Monkees（ザ・モンキーズ）
出でたからね。Monkeys（モンキーズ）
Aだつてthe Mirras（ザ・ミラーズ）
tive Mirrarez（ミラーレズ）
っていう。やし、ONEOKROCK（ワンオク）
エヌの細見さんに憧れてるみたいな所があるし。
いつの世代は、そうではないのかなあ
いつの世代は、そうではないのかなっていう。うん
身近な所に憧れつていうのは普通のことだよね。
突然変異みたいなのがいる？ シーンから残され
ているみたいない人いる？

バクリやつて言つてんのに、
Arctic Monkeys（アーケティック・モンキーズ）
the Monkees（ザ・モンキーズ）
出でたからね。Monkeys（モンキーズ）
Aだつてthe Mirras（ザ・ミラーズ）
tive Mirrarez（ミラーレズ）
っていう。やし、ONEOKROCK（ワンオク）
エヌの細見さんに憧れてるみたいな所があるし。
いつの世代は、そうではないのかなあ
いつの世代は、そうではないのかなっていう。うん
身近な所に憧れつていうのは普通のことだよね。
突然変異みたいなのがいる？ シーンから残され
ているみたいない人いる？

峯 泉 瀬 小 瀬 泉 峰 小 峯 小瀬

パロディー精神。
一昨年氣志團と対バンしたけど、ゴールデンボンバー
がやつたのを全部あとに氣志團がやつて、
完全にゴールデンボンバーがフリやつたなみたい。
オロギーがさあ。氣志團やなつて。
うん。そう。

パロディー精神。
一昨年氣志團と対バンしたけど、ゴールデンボンバー
がやつたのを全部あとに氣志團がやつて、
完全にゴールデンボンバーがフリやつたなみたい。
オロギーがさあ。氣志團やなつて。
うん。そう。

小こ馬鹿にしている感じが面白いですね。
受け入れたつていう。ヴィジュアル系のファンが
そこまで彼らの主要なファンがサブカル女子でも
サブカル女子の間に届いたらやつてる。（笑）
サブカル女子のためにサブカル女子を歌つて、
あるあるあるあるあるあるつていう。
あるやけど、自分はこうじやないなつていうみたい
ことで、結局は、うやけどみたいな。
とこやと思ひますよ。
あうなるほどねえ。
言つてますけど。
モーモールギヤバンが、いつも一番最初に
「モーモールギヤバンです。ジャンルはJ-POPです」
言つていちいち言うんですよ。
モーモールギヤバンが、いつも一番最初に
「モーモールギヤバンです。ジャンルはJ-POPです」
言つていちいち言うんですよ。

確かにそのメロ一的なものがあるんですけど、
そのJ-POPですつていうのは皮肉じゃないですか。
「西のクラムボンです。」とか、その自分たちで言つ
て実際確かにそんな感じするわみたいな音楽性含めて。

逆説が通じない表層的サブカルチャー化

— 2010年代の音楽を語る — 補講

峰 大貴

CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB

今回の茶屋町俱楽部の対談「2010年代の音楽を語る」の出来上がった原稿を読みでちと口悪りいなあと猛反省しております、峯大貴です。これも今の音楽を取り巻く状況を真剣に考えたところがたけしの衝撃だった。「赤信号みんなで渡れば恐れられない」とどの毒ガスだって本当に信号無視を啓蒙している訳であります。読んでいただきたいと思います。言い訳はこの辺にして、本項はこの対談を終えて私がさらに考察を加えた一人語りです。なので先に対談の方をご覧になつた方がよりすんなり理解が進むかと思います。

さて私の2010年代音楽観を整理致しますと大きく分けて二つの潮流がある。一つはOKAMOTO, S, THE BAWDIESそして一連のシティップスのアーティスト群に代表されるようないわゆるリバイバルの風潮、それに対しても私が勝手にDQN系、あるある系と称したゼロ年代セカイ系と反する社会・時代への思いをメタ視点的に歌つたもの二極化が進んでいると印象でございます。(便宜上本項ではこの系譜の音楽を「いわゆるDQN」とさせていただきます) 代表的な楽曲でいうとキュウソネコカミ「サブカル子」「DQNなりたい、40で死にたい」やThe SALLOVERS「ディラトウェンティ」「サリンジャー」に見られる現代の世代「感」を歌う歌詞世界夕女系い世にポルトガルのアーティストです。

「いわゆる」DQN系を定義付けるとゼロ年代の代表格、セカイ系としても語られること多い銀杏BOYZの要素が見られると思います。銀杏はフランツマン峯田和伸の青春時代のトラウマを軸に現実と空想領域を行き来しながら時に狂気的なほどストレートに昇華していくのが特徴であり、「夢で逢たら」「BABY BABY」と言つた極めてJ-POP的なアプローチと「犬人間」「日本人」と言う少しこの「いわゆる」DQN系はこの銀杏の私小説的であるところとストレートな日本性断二を「えが口とも界タ女系い世にポルトガルのアーティストです。

代い批たロックという表象的で、ある種銀杏が今の時代にコミットしようとして付随させることでこそ先人からの影響+そのアーティストの独自性が次の時しか見られなくなることは何も音楽だけに限らず、全ての日本サブカルチャーにと通じる危険性なのかもしれない。昨年末発売され大ヒットしている浅草キッド道橋博士による芸能人ルポージュ集「藝人春秋」の一項目「爆笑『いじめ』題」でピートたけしの登場により芸能ヒエラルキーの最下層にあつたサブカルヤーとしての「お笑い」がメインカルチャになつてしまい、たけしのようないふれお笑いがここ30年で正論として伝わつてしまふことへの呆れについて純粹にドラマやテレビを見ていた若者に對して「夕陽に向かって

CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB

走れ三つてどこまでいくんだ!?"という綺麗事に對して本音をぶちまけるところがたけしの衝撃だった。「赤信号みんなで渡れば恐くない」などの毒ガスだつて本当に信号無視を啓蒙している訳ではありません。お笑い芸人がバカやつてら」という前提で見るところが視聴者に求められているのである。それが今ではゲーム・ネットの発達により徹底したりアル化の追求でガチかネタかも区別がつかない。綺麗事の以上に本音が溢れている時代であるからメディアに触れる入り口がすでに逆説になつてしまつ。そうすると逆説が逆説と理解されず正論に取られてしまうのである。もう一つ例を挙げる。爆笑問題の太田光が総理大臣を自称し本物の政治連と議論を交わし合つていてのもの「芸人が正論を言つてはもちろんない」などとさせていただきます。代表的な楽曲でいうとキュウソネコカミ「サブカル子」「DQNなりたい、40で死にたい」やThe SALLOVERS「ディラトウェンティ」「サリンジャー」に見られる現代の世代「感」を歌う歌詞世界夕女系い世にポルトガルのアーティストです。

「いわゆる」DQN系はこの銀杏の私小説的であるところとストレートな日本性断二を「えが口とも界タ女系い世にポルトガルのアーティストです。

代い批たロックという表象的で、ある種銀杏が今の時代にコミットしようとして付隨させることでこそ先人からの影響+そのアーティストの独自性が次の時しか見られなくなることは何も音楽だけに限らず、全ての日本サブカルチャーにと通じる危険性なのかもしれない。昨年末発売され大ヒットしている浅草キッド道橋博士による芸能人ルポージュ集「藝人春秋」の一項目「爆笑『いじめ』題」でピートたけしの登場により芸能ヒエラルキーの最下層にあつたサブカルヤーとしての「お笑い」がメインカルチャになつてしまい、たけしのようないふれお笑いがここ30年で正論として伝わつてしまふことへの呆れについて純粹にドラマやテレビを見ていた若者に對して「夕陽に向かって

走れ三つてどこまでいくんだ!?"という綺麗事に對して本音をぶちまけるところがたけしの衝撃だった。「赤信号みんなで渡れば恐くない」などの毒ガスだつて本当に信号無視を啓蒙している訳ではありません。お笑い芸人がバカやつてら」という前提で見るところが視聴者に求められているのである。それが今ではゲーム・ネットの発達により徹底したりアル化の追求でガチかネタかも区別がつかない。綺麗事の以上に本音が溢れている時代であるからメディアに触れる入り口がすでに逆説になつてしまつ。そうすると逆説が逆説と理解されず正論に取られてしまうのである。もう一つ例を挙げる。爆笑問題の太田光が総理大臣を自称し本物の政治連と議論を交わし合つていてのもの「芸人が正論を言つてはもちろんない」などとさせていただきます。代表的な楽曲でいうとキュウソネコカミ「サブカル子」「DQNなりたい、40で死にたい」やThe SALLOVERS「ディラトウェンティ」「サリンジャー」に見られる現代の世代「感」を歌う歌詞世界夕女系い世にポルトガルのアーティストです。

「いわゆる」DQN系はこの銀杏の私小説的であるところとストレートな日本性断二を「えが口とも界タ女系い世にポルトガルのアーティストです。

代い批たロックという表象的で、ある種銀杏が今の時代にコミットしようとして付隨させることでこそ先人からの影響+そのアーティストの独自性が次の時しか見られなくなることは何も音楽だけに限らず、全ての日本サブカルチャーにと通じる危険性なのかもしれない。昨年末発売され大ヒットしている浅草キッド道橋博士による芸能人ルポージュ集「藝人春秋」の一項目「爆笑『いじめ』題」でピートたけしの登場により芸能ヒエラルキーの最下層にあつたサブカルヤーとしての「お笑い」がメインカルチャになつてしまい、たけしのようないふれお笑いがここ30年で正論として伝わつてしまふことへの呆れについて純粹にドラマやテレビを見ていた若者に對して「夕陽に向かって

CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB

自由な地図で始める近畿音楽活性化プロジェクト

—茶屋町俱樂部十三支店(仮)開店準備—

杏谷 栄里

これは、ある日、Twitter上で峯くんと話してたアイディアを実現するための構想である。

5年からだらうか、インディバンドとかその地域で活動しているバンドが出演するライブハウスに鶴古鳥が鳴いているという話を聞いたり、経験したり（私が経験したのは、2009年12月府中、客が私だけ！っていうライブ！）、ライブハウス自体が閉店したりすること多々出きた。一方で、東京以外の地域のミュージシャンが面白い！

東京のメディアには決して取り上げられないような、東京以外のおもしろいミュージシャンが出演しているだとか、おもしろい音楽シーンが形成されているであろう、東京以外の地域の、小さなライブハウスに行きたくても、どこに行つたらいいのかわからないってこと、あるのではないうか？

一方で、ライブハウスも出演するミュージシャンももっとお客様に来てほしい！って思つてはいるんじやないだらうか？

そこで私が今回提案するのは、誰もが自由に編集できるWeb上の地図「OpenStreetMap」（以下、OSM）を使うこと。例えば、ライブラスや音楽系クラブのお店の位置、さらにお店に関する情報へ例えば、営業時間や定休日、喫煙スペースの有無）を書き込んで、みんなで共有する。そうしたら、みんなが行きたいライブハウスや音楽系クラブに行けて、音楽の幅や交友関係が広がり、地域の音楽シーンも活性化するんじやないか、一方でお店やミュージシャンにとってもお客様が増えているじやないかな。

ライブラスに行くとき、あるいは飲食店に行くとき、Google Mapsを使う人も多いだろ。ところが、このGoogle Mapsを使つてあるけど、管理人さん、今、管理してたかな？さらに、自分が見ることやたどり着くために印刷することには、良いライブラス見つけたといつて、その場所を

これや点グをeweすか仕事が終わると、OSM片手にお店の新規開拓をしているとGoogle Mapsじやなくとも、ライブラスまとめてなサイトもあるけど、管理人さん、今、管理してたかな？さらに、自分が見ることやたどり着くために印刷することには、良いライブラス見つけたといつて、その場所を

Google Maps上に書き込んで、みんなに配ることは禁止されている（別の例では、飲み会の場所をGoogle Mapsで出力して集合場所から目的地までのルートを書き込んで、参加者に配布も同じくダメ）。これはGoogle Mapsに限ったことではなく、基本的に地図は著作物であるので、二次利用はできない。ために、図書館に行つて、ゼンリンの住宅地図をコピーしてみるといい。見開きが著作物となっているため、どの図書館でも見開きの半分しかコピーできない。

そこで、OSMである。ロツクの国、イギリスで2004年に始まつたOSMは著作権の厳しい地図を使わず、マツバ（へOSMではユーチャーのことを地図を作る人）マツバーと呼ぶことがある）が一から作ることにより、誰もが地図を自由に使えるようにする目的で始まつた。Google Mapsは2006年だから、世界的にみれば、OSMのほうが先行している。2011年の東日本大震災では、世界中のマツバーが支援したことでも話題になつた。震災で顕著になつた、即時心配ご無用。ただし、ちょっとここからマニユアルな説明が続くがご了承いただきたい。

ライブラスに行くとき、あるいは飲食店に行くとき、Google Mapsでは見つからないこともある（どこにあるんだよ？？）。さらに、なんかいいお店、見つけた！みんなに共有したい、お店にも許可もらつたし！って思つても、私たちユーチャーは、Google Mapsを直接いじることができない。

した建物や道路などの電子地図のもの)を事前になぞり、改めて現地で確認する。お店の情報は建物のエリア内に点を置き、タグと呼ばれる。このタグ付けが少々厄介なため、最初は戸惑うこともあるが、慣れる。0SMはグローバルな地図であるため、タグをつける際には英語を使う。大阪に来て、10ヶ月、いまだに近畿のライブハウスはよくわからない。学生時代の4年間、社会人生活の2年、大阪で過ごしているというライブハウジングが好きな子でも、近畿のライブハウスはよくわかる。そのうだ。

参考・注釈

0SMの活性化には、地域の情報を皆で共有することが一つはご一報ください。近畿の0SMに音楽地図情報を書き込みたい!って、いう人はご一報ください。近畿の音楽地図を皆で作成し、音楽系ショップで配布します。ある程度の人が集まれば、一度、0SMFJの方を講師に招き、地図のための話し合いをしたいと思います。

最後に、この原稿を書くにあたって、事実確認及び添削をしてくださった立命館大学研究員(当時、現東京大学空間情報科学研究センター特任助教)であり、0SMFJ運営委員である瀬戸寿一氏に、末筆ではありますがあげます。

正式名称は、一般社団法人オープンストリートマップ・ファウンデーション・ジャパン。日本の0SMの活動を支援する団体。本国イギリスの0SMF(オープンストリートマップ財団)と連携し、日本国内の窓口としての役割を担う。0SMで一般的に使われるタグの一覧はこちら。

http://shibuya-yanneura.com/
http://www.openstreetmap.org/
luhtatp://www.special/student/vol08.htm
http://www.speciaral/student/vol08.htm



※茶屋町付近のOpenStreetMap。余談だが、右手(東)に見えるNOON+Cafeは塙谷が追加した。

こうして私はV系にハマつていった。

CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB

先日行われた茶屋町談義では、2010年代の邦ロックについての談義が行われました。そこでほとんど話題にのぼらなかつたのがヴィジュアル系、V系です。同じ邦ロックなのにもかかわらず、また、4/21に開かれた岡村詩野さんの音楽ライター講座 in 京都では、「ヴィジュアル系は離れ小島」という言葉も出ました。そういうえば、5年前に行つた、とあるロックフェスでは、初対面の人と「どんな音楽が好き?」って話になつた時に、「ああ、V系か」と鼻で笑われたことがあるなあ。とにかくV系というのは、偏見されがちなシーンであり、また閉鎖的なシーンなのです。それならばこの場を借りて私がV系について語ります!と言いたいところなので、ここでは、閉鎖的なシーンとしてみられているV系の、私の入り口つてなんだったんだろう? V系のどこに興味をひかれたんだろう? という個人的な経験を振り返つてみました。すると、ある共通点が見えてきたので今回はその共通点について書いてみます。

話を進めるにあたり、少しおことわりをいれさせてください。まず、ヴィジュアル系、V系という名称について。もはやこの考えは古いのかもしれないが、V系と言われる限りで語れる自信が、無い。すみません、今は逃げます。なうこと、分かつてます。でもここではV系という名称を使います。それから、「え、このバンドV系に入れんの?」とか、「もうこの人たちはV系じゃないよ」とかあるかもしれません、そこではその括りで語らせてもらいます。最後に、ヴィジュアル系は長いので、以下、V系で統一します。

まず、私がV系のアーティストとして認識したうえで、最初にハマつたのはhideさんでした。リアルタイムではなく、後追いでです。そもそものきっかけは氣志團がライブでX JAPANの「ENDLESS RAIN」を使っていましたところから、「あ、X 聴いてみよう」という軽いノリで始まつたのですが、私の興味はすぐにhideさんに向きました。というのも、亡くなつた時のことを見たときに、hideが「そういえばhideって自殺やつけ?」とある時連日ワイルドショードやつたな」と。hideの曲も有名な曲はなんとなく知っていたので、YouTubeでhideを検索してみたら「ピンクスハイダー」や「TELL ME」などの曲とともに、彼の告別式の映像がわんさか出てきました。そこでファンの人たちが泣き崩れていた姿、バタバタ人が倒れ死んでいくあの壮絶な光景を見て、ファンの人が一人のアーティストにここまで必死のひとつです。なので、hideからLUNA SEAを知るのは自然なものすごく心を掴まれたのでした。

CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB

小川 あかね

私がLUNA SEAにハマつた時期はちょうど、2000年から活動を休止していたLUNA SEAが7年の沈黙を破り、突如公式HPにて謎のカウントダウンを始めたころで、モンスターの復活か?と世間がすこしだけ賑わつていました。そこでそこでここでは、開鎖的なシーンとしてみられているV系の、私の入り口つてなんだったんだろう? V系のどこに興味をひかれたんだろう? という個人的な経験を振り返つてみました。すると、ある共通点が見えてきたので今はその共通点について書いてみます。

話を進めるにあたり、少しおことわりをいれさせてください。まず、ヴィジュアル系、V系という名称について。もはやこの考えは古いのかもしれないが、V系と言われる限りで語れる自信が、無い。すみません、今は逃げます。なうこと、分かつてます。でもここではV系という名称を使います。それから、「え、このバンドV系に入れんの?」とか、「もうこの人たちはV系じゃないよ」とかあるかもしれません、そこではその括りで語らせてもらいます。最後に、ヴィジュアル系は長いので、以下、V系で統一します。

まず、私がV系のアーティストとして認識したうえで、最初にハマつたのはhideさんでした。リアルタイムではなく、後追いでです。そもそものきっかけは氣志團がライブでX JAPANの「ENDLESS RAIN」を使っていましたところから、「あ、X 聴いてみよう」という軽いノリで始まつたのですが、私の興味はすぐにhideさんに向きました。というのも、亡くなつた時のことを見たときに、hideが「そういえばhideって自殺やつけ?」とある時連日ワイルドショードやつたな」と。hideの曲も有名な曲はなんとなく知っていたので、YouTubeでhideを検索してみたら「ピンクスハイダー」や「TELL ME」などの曲とともに、彼の告別式の映像がわんさか出てきました。そこでファンの人たちが泣き崩れていた姿、バタバタ人が倒れ死んでいくあの壮絶な光景を見て、ファンの人が一人のアーティストにここまで必死のひとつです。なので、hideからLUNA SEAを知るのは自然なものすごく心を掴まれたのでした。

この数カ月後に、デイルのワンマンライブへ足を運びましたが、やはりワンマンだけあって、来ているお客様のほぼ100%が気合の入ったお客様ばかりで、それはもう恐ろしかつたです。怖

CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB

る隣のお姉さんが。この時私はなんば Hatch の 2 階席で見ていて、1 階のギュウギュウに詰まつたオールスタンディングのフロアを眺めながら、あんな気には満ちたお客様とこのバンドを見るのは私には無理！って思いました。でも終演後にはすっかり心を奪われてしまつて、その 2 ヶ月後には喜んで 1 階のギュウギュウゾーンで観てましたね。人生なにが起るか分かりません。長々と書きましたが、私がこれらのバンドにひかれた要因のひとつは、まあ曲が力ッコイのは大前提として（つていうかむしろそこを語れよつて声が聞こえてきそうですが）、ファンの熱さ、熱狂的な愛に興味をひかれたということです。このバンドが私のすべて！』っていう熱狂。ライブツアーや全通とか普通にやつちやうし、自分の好きなバンドがちよつとアイドルと絡もうもんなら、そのアイドルを叩きまくるし、女性芸人が自身のブログで、V 系バンドのメンバーと仲良くして見えて書いて書き込みをしたら、そのブログを炎上させてみたり、嫉妬で狂つてしまふこともあるし、感情が抑えられないくらいに好きすぎてどうにかなつているあの人たちの存在が、私が V 系へ傾倒していくうえで大きな要因になつていていた気がします。

V 系に苦手意識を持たせるひとつ的原因でもあると思います。で、この V 系のノリつていうのは、たぶん外部の人たちからすると異色だし、異様に見えるんだと思います。もつと言ふと、「気持ち悪い」とか「怖い」と思つてゐる人もいるでしょう。そして、こういう V 系ファンの、度を超えた熱さが、

くいう私も、hide さんに会つてから、hide がここまで深く愛される

くいう私が V 系の特徴で、結局そういう、ちょっと熱すぎるファンが熱心に支えてゐるシンなんじやないかとも思います。『痛い』で片づけるのは簡単だと思つても、その子たちがそんな風に嫉妬で狂つたり、周りが見えなくなるくらい必死になる何かが、ここにあるんです。

その何かは、音楽的な要因とは別に（だからこっちを語れよつて声が聞こえてきそうですが）、精神的な要因も必ずあると私は思っています。そしてその何かこそが、私が V 系というシンに魅了された大きな理由だと感じています。

そもそも、V 系のファンというのは、どんだけ好きなバンドと分かれられるか、とか、ライブでどんだけ同じ景色を見られるかとか、そういうところに価値観の重きを置いているファンが非常に多いです。なぜかといふと、「V 系のファンはジャニヲタが總じて病んでる」なんて揶揄されるよう、ファン子たち（特に 10 代のファン）の悩みや、苦しみや、痛みに、V 系の音楽や彼らの放つメッセージがうまくフィットしているところがあつて、「自分の抱えるどうしようもなさを、この人は分かつてくれる」とか、「ここに答えがあるんじやないか」とかい思ひが、ファンの子たちにはあるからだと思います。

hide さんにハマつた頃はまだ 10 代で、モヤモヤした気持ち

を抱えている時期でした。まあ今でも抱えていますが。ちなみに、当時の私が漠然と考えていたのは「ファンつていつたい何なんだろ？」という不毛な悩み（笑）。また、そういう精神的な縛りを大切にしているのは、ファンだけではなくアーティスト側も同じで、おそらく彼らは、自分たちの音楽や活動がファンの人たちにどれほど大きな影響を与えていたかを理解しているし、ファンが抱く思いを受け入れているアーティストがとても多いと、私は感じています。

例えば、hide さんの場合、彼に関する本や雑誌などを読んでいくと、ファンにロックという夢を丁寧に見せていた人だということが分かたし、どんな活動をしていても、そこには“ファンを楽しませる”という思いが徹底的に貫かれていたということを感じたし、とにかくファン思いの人だったということを知りました。hide の告別式に押し寄せたファンの数は 5 万人。2010 年の十三回忌法要には 3 万 5 千人が献花に訪れました。十三回忌法要は私も築地本願寺へ足を運びましたが、そこで見たのは、hide を失つて 12 年経つても愈えることのない悲しみの生きしさと、「それでも hide と出会えてよかつた」と花を手向けるファンの方々の深い愛でした。hide がここまで深く愛される理由は、彼の誠実さがきちんとファンに伝わっていたからです。

LUNASEA に関しては、彼らがファンのことを「6 人目のメンバー」と言ふことは有名な話ですが、私は復活の東京ドーム公演で、ファンの人たちの深い愛を受け止めるという、バンド側の愛をみました。7 年活動をしていなかつたバンドに 5 万人以上のファンが熱い想いを持って集まる。LUNASEA と出会つて人生が変わつたという人が山ほどいる。そういう人たちの想いを背負うんだという氣概を、このバンドからは感じたのです。

LUNASEA の精神的支柱であるベーシスト D.I.R. は、彼のソロライブの MC や雑誌のインタビューで「みんなが熱くなつたシンが嘘じやないことを証明するために、俺はこれからも力ッコイ音楽を鳴らし続ける責任がある」というようなことを口にしていました。

DIREN GREY は、「痛み」を表現の核としているので、入り口がめちゃくちや狭いバンドです。安易に人を寄せ付ければいいというスタンスだし、バンド側がわざわざリスナーへ手を差し伸べるようなことは絶対しない。けれど、その狭い入り口を搔いひつて、バンドの核に触れようと/or>するファン、バンドが放つ何かが

ちや真摯なバンドです。「私たちにはデイルが必要なんだ」というファンの想いを、とても大切にしてくれます。デイルのワンマンライブを体験したことがある人ならご存知だと思いますが、彼らのライブというのは、いわゆる「にわか」なお客さんはゼロに等しい。その分、ライブ会場にはとても純度の高い想いが持ち寄られるし、だからこそバンド側も、全力でその想いに応えてくれます。ラーライブ中、MCらしいMCはほとんどないけれど、魂でぶつかり合っているから、とても濃いコミュニケーションをとることができます。ファンとしては、「このバンドと深いところで繋がってる」という実感を得ることができます。バンド側も、ごくごくまれに、ファンの関係で口に對しての想いを、雑誌のインタビューやファンクラブの会報で口にすることがありますね。本當たまーにですけど。

D I R E N G R E Y が、0 1 0 0 の代の頃、「ファンって何?」という不毛な想いを抱えていた私は、そのモヤモヤにひとつ希望を見出せたのが、hideさんとhideさんの関係であり、LUNA SEAとファンの関係であり、IDEAとファンの関係でした。ファンの熱心な想いをアーティスト側は受け止めてくれるんだと。そう感じたのは、とても嬉しいです。

で、たぶんではけど、このシーンのアーティストが、熱心なファンを受け入れてくれる理由は、音楽にやられて、雷を擊たれて、その瞬間に人生が変わったあの頃の自分を持ち統けている人が多く、hideさんはまさにそういう人、だからファンの子の気持ちも分かるし、何より、音楽で人生変わったあの頃の自分を裏切れない。そして、そんなあの頃の自分と、ファンの子を重ねて考えていいく。

だから、V系というシーンは、ファンの人と、そうでない人の間には、興味手をひかれる何かがそのバンドになくては、外部の人、特にV系にV系の人には、とても入りにくいシーンなのだと思います。だから、V系は苦手なんで、「V系は苦手なんで」と切り捨てるケースがとても多いのですね。最後に、その、V系の音楽について、あまりにも語らなさすぎで、ちょっとだけ。V系の音楽について、あまりにも語らなさすぎで、残念ですね。

シックな音楽つで、なんでもありの音楽です。ポップもパンクもクラシックもメタルも、いろんな音楽です。

歌謡要素を食べながらそれを日本人の感性で昇華した、超雑食のなでもありの音楽。でも、ひとつだけ根っこで共通しているのが、歌謡曲育ちの日本人が作るベタでキャッチーなメロディです。例えグロウルが多用されているような曲でも、めちゃくちや美しいメロディがサビでいきなりドーンときたりとか。わりとどのアーティストも、メロディがとてもキャッチーだつたり、すごく耳になじむ中毒性がある曲をひとつ持っています。V系と言われる以前に“歌謡ロック”と言われていた歴史があることからも分かるようですがどこかに落とされていることが多い。だから、意外ととつきやすい音楽ですよ、V系って。

HIP HOP 新世代が巻き起こす New York Renaissance

瀬田 サトシ

CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB

昨年まで、ニューヨークと言えば絶対的皇帝 Jay-Z、ロックシンではブルックリン界隈のインディロックがシーンの中心として語られてきた。しかし、Vampire Weekend 「Modern Vampire of The City」を持って、その構図は大きな変革を迎えるだろう。2月にお台場で行われた Hostess Club では、Asap Rocky 「F*ck, n Problem」で登場するなど Hip Hop へ傾倒していることを伺わせていた彼ら。そして、アルバム発売に先駆け公開された「STEP」で彼らはロックに新たな可能性をまざまざと見せつけた。その可能性とは、言葉の一つ一つを歌うといふより置いていく歌い方である。それはまるで HIP HOP を聴いているようであった。彼らは自らのスタンスの中にヒップホップの歌唱スタイルを完全に取り込み再構築させてみせたのだ。

（本誌制作中にアルバムが発売され、「Step」詳細が明らかになつた。この曲の冒頭の歌詞は、YZ Whos That Girl から引用されたそうだ。）元々彼らはそう言つた側面を持っていたことは確かだが、現インディロックの顔が魅せたこの動きは、ロックシーンに驚きを持つて迎えられ、ロックと HIP HOP の融合をさらに促進させるだろう。

そんな彼らの拠点ニューヨークでは、人気ラジオ局 Hot 97 のビーター・ローゼンバーグがニューヨークのヒップホップシーン新星を集めた「New York Renaissance」なるミーツを世代の象徴とも言える Asap Rocky をはじめ多くの若手アーティストを公演するなど HIP HOP 新時代到来に沸き立つ。このミーツステーブには、Asap Rocky の他に Badass が「1999」（2012年6月）と「Reject」が「2012年9月」を、Capitol Steez が「2012年4月」（2012年5月）と「P.E.E.P.」（2012年12月21日）として「The Second Tape」をリリース。

Era の A.A. は、Bada\$\$ のミックステープを収録されており、ソロで Joey Badass が「2012年4月」（2012年5月）と「P.E.E.P.」（2012年12月21日）として「The Second Tape」をリリース。

月）を、それぞれ発表している。このラップクルー「Pro Era」は、Joey Bada\$\$を中心には高校の同級生で結成され、ここに記した昨年発表のミックステープは、同郷のレジエンド A Tribe Called Quest や DJ Illia からの影響を感じさせ、それをさらにアップデートさせたアーバンでクリーンなサウンドにジャンルを越え大きな話題を集めた。そんな順風満帆にみえた次世代を担うヒップホップクルーに衝撃が走る。Joeyと共に P. E. E. P. を発表して数日後の出来事でこの世を去つたのだ。「P. E. E. P.」を発表して数日後の出来事であつた。これからというときに中心人物の一人を自殺といふ形で失つた彼らだが、SXSW 2013 では多くの観客を沸かせ、クルーの一人である CJ Fly が彼にインスピアイされたと語る「The Error」を先日発表すると共にソロとしてミックステープを発表するとアナウンス。リーダー Joey Bada\$\$ は Summer Knights EP をリリースすると発表。そして、ついに発表された Capital Steez への追悼を込めた PV 「Like Water」。最後にペイントで描かれた彼の顔が映つた時には、思わずうるつてしまつた。その勢いはさらに加速している。良くも悪くも 90 年代後半から長きにわたりニューヨークに君臨している Jay-Z をせ皇帝の座のかから長きにわたりニューヨークに君臨している Jay-Z をにペイントで描かれた彼の顔が映つた時には、思わずうるつてしまつた。その勢いはさらに加速している。良くも悪くも 90 年代後半から長きにわたりニューヨークに君臨している Jay-Z をせ皇帝の座のかから長きにわたりニューヨークに君臨している Jay-Z を

CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB

最後まで読んでもろてほんまおおきにです。前回からずっと言うてるのは「音楽を語ることはおもろい」ということでこんな音楽を取り上げるとか紹介するとか「なにせんなあかん、今の雑誌にはこれが足らんねん」みたいななんを持ったもんやのうて、一人一人違った嗜好の音楽ファン5人が暴論もかまへん与太話をまんまと雑誌にしたらおもしろいんちやうかっちゅことです。せやから「昨日の藪（なんか阪神の）ピッチャーといえば一番先に出てくるのが藪なんよね、今コ一チやけど選手で阪神おったのはもうごつ前やんね。坪井、田中秀太、今岡、新庄の時代っすわ。金本も赤星もまだおれへん。」なんやねん、俺が投げてたら勝ってた！「みたいなこという阪神ファンのおっちゃんおりますやん。んなわけあるかいってなんねんけどあほ言うとるなでおもろい。そこに自分なりのロジックはしっかりと付けてんねけどそれに一番近いんすわ。

だかんなら今回の茶屋町もマジで対談しよ思ったらちやちや入れて脱線しやるわ、クロスレビューで泉井がボーディーズ褒めたら他の三人ボロクソ言いやるわで。「ここはええんか！ここはファンとしてはありなんか！」って。ボーディーズいじりというか、末っ子泉井をいじってるみたいで、俺ら逆にボーディーズむつちや好きやんつて。いや本当に好きです。ほてからキユウソネコカミなんではまれへんのかなあっていい。そこに自ら水道橋博士出てきはるし。せやからこの場あで変に音楽ジャーナリズムどうのこうの言うんやのうて、ここに載つてる批判的な記事から議論が巻き起こつてみたいなんもちやうくて、「音楽を語ることについて正しさなんてない、音楽さえも残らずただそこに書き下げる強烈な個性だけがある。」つちゅことに特化して敷居もハードルも下げた「言葉遊び」がしたかつたんですね。音楽評論やのうてもええんよ。でもあのバランス感覚はこの後やつていくことにどんどん整えてかなあかんなど。特化しすぎたさかいに語気強い部分が多々あることをお詫びいたします。

もつと関西でおもろいことしたいね。ん？読みにくいでみなさん思い思いの大坂弁イントネーションで音読してみてくださいね。じええ～（おもんないの承知で言いたかつただけ。わああ恥ずかしい。）

峯
大貴

CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB CHAYAMACHI CLUB

茶屋町俱樂部 are

泉井 麻由

就活を控えてるため遠征は自粛モード…だけど、夏フェスはやっぱり遠くに行って非日常に浸りたい。ロキノン系女子を卒業できない系女子大生。

瀬田 サトシ

ポップばかり聴くポップ愛好家。ここに書くようなことは何もないよってくらい地味な生活が得意。

李谷 栄里

ダンス・アンド・ドラッグ、ロックンロールに憧れつつも、コンプライアンスを絶賛実行中(小心者ともい)の2年目江坂OL。今年のベストはPrimal Screamでしょう!

小川 あかね

散々「V系V系」と言ってきましたが、実は筋金入りの赤組KISSES。最近はEXILEにハマっていて、先日ついに京セラドームまでライブを観に行ってしまった！今年はAKBのドームツアーにも行きたい。

峯 大貴

同志社大学4回生、気鋭のJ-POP評論家、ポップなおじさんと肩書は∞。来年上京せんなんから今年はとことん関西でおもろいことやりたい。AZUMI MEETS 山中一平、ほんま関西人必聴やで。